



2021年8月発行

日星同窓会だより

発行者：日星同窓会

〒624-0913

京都府舞鶴市上安久381

印刷：株式会社サラト



ご挨拶

同窓会長 安積 初江

コロナ禍が思うように収束せず、制限の多い毎日ですが、同窓生の皆様は、いかがお過ごしでしょうか。お伺い申し上げます。

日頃は、本会の活動に、多大なご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本来なら今年は、4年に1度の同窓会総会開催の年です。しかし、コロナ禍で、まだ安心安全な生活の見通しが立たない現状ですので、今年は、総会を開催しないことを同窓会幹事会で決

定致しました。楽しみにされていた会員の皆様には、誠に申し訳ございませんが、どうぞ、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

また、日星高校では、13年間校長として勤めて来られた水嶋純作先生が退任され、新たに出野健資先生が就任されました。

水嶋先生は、舞鶴唯一の私立校である日星高校の良さを引き出し、地域に根差した人材の育成に尽力して下さいました。心より感謝申し上げます。

引き続き、出野先生には、新たな発想力で、更に日星高校を発展させていって頂きたいと思えます。

同窓生の皆様も、進化し続ける母校を、応援し続けて頂きますよう、よろしくお願い申し上げます。



日本の星を目指して

校長 出野 健資

日頃は、日星教育の充実に皆様のご支援をいただいておりますことに感謝申し上げます。

さて、昨年より続く新型コロナウイルスの猛威は、1年経った今でも衰えることなく、変異種へと形を変え、先行きが見えない状況になっております。1日でも早くワクチン接種が行き渡り、日本のみならず地球規模で平穏な日々が戻るのを祈るばかりです。

こうしたコロナ禍は、学校教育も多大な影響を及ぼしております。昨年度の1学期当初は全国一斉の学校閉鎖を余儀なくされ、本校でも登校できない日々が続きました。希望に胸膨らませ日星の門をくぐった新入生には本当に申し訳ない思いでした。

しかし、こうした状況下でも本校では2017年より本格導入したICTを活用してZoomによるリモート授業をほぼ毎日実施していました。休校中もリモートによる授業ができていたのは京都府北部では本校だけで、Wi-Fi環境を整えICT教育の充実にご支援をいた

だけた皆様のお陰であると改めて感謝申し上げます。

幸い今年度は全国一斉の学校閉鎖には至っていませんが、部活動や看護科の看護実習等には大きな影響が出ており、各種大会の中止や実習の見合わせが続いております。

そのような中ではありますが、部活動ではレスリング部が全国大会出場を果たしたり、文化系のクリエイティティ部はYouTube甲子園で準優勝にあたる優秀賞を受賞したりして頑張っています。他の部も同様に日本の星を目指して頑張っているところです。

学習面だけでなく、こうした部活動や体験学習を充実させ、生徒一人ひとりが「日星に来て良かった」「日星の卒業生で良かった」と思える学校を目指していきたいと思っております。

少し先の話になりますが、本校は2029年に創立100周年を迎えます。100周年に向けて老朽化した校舎のリニューアルや学科等の見直しを検討しているところです。

今後も建学の精神を大切に、「人と共に生き、人々のために役立つ、心豊かな人に」を学校教育目標として、「地域社会に貢献できる人材育成」に努めて参ります。

終わりになりますが、これからも日星高等学校の教育推進のため、皆様の一層のご支援をお願いしてご挨拶とさせていただきます。



始業式 感染予防を徹底 舞鶴・日星高



「テレビ会議」使用

テレビ会議システムで生徒に呼びかける水嶋校長（映、舞鶴市で）

ICTの活用が進んでいます。

本校では、他校に先駆けてICT環境を整備してきました。昨年、コロナ禍による突然の「休校要請」に対応し全校でオンラインに挑戦。つながることで安心の学校に。

2016年

- 専攻科
・移動式電子黒板 実習室に設置



2017年

- 本館 ICT環境整備
・全教室にWi-Fiアクセスポイント設置
・電子黒板付きプロジェクター設置
・ウズベキスタンとネットでつなぐ

2018年

- 看護科・特進1年生全員iPad購入
・ICTを活用した授業研究
・公開研究会



2020年

- ・総合コース1年生もiPad購入
・コロナ禍で、休校中もオンラインで「授業」全教室で実施、「安心のつながり」
・「つなぐーマナビユトメルナ」取組の報告集
・ウズベキスタン日本語学校とオンライン交流
・Panasonic教育財団 研究助成校に

2021年

- ・Panasonic教育財団 特別研究実践校指定（2年間・全国の高校で本校1校のみ指定）
・京都私学振興会「私学振興賞」に選ばれる

コロナに負けないで

オンライン授業 感染防げ

舞鶴の日星高 休校対策で試験的導入



生徒の気分転換にも期待

授業のいい部分もパソコンやタブレットで撮りながら

新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、休校となっている舞鶴市立安原の日星高では、インターネットを使ったオンライン授業を始めた。生徒たちがタブレット端末を使い、学校の授業が受けられる。

ICT活用で次代の教育を

新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、休校となっている舞鶴市立安原の日星高では、インターネットを使ったオンライン授業を始めた。生徒たちがタブレット端末を使い、学校の授業が受けられる。

「ICT活用で次代の教育を」と題して、ICT活用による授業の工夫や、生徒の学習意欲の向上について、関係者が語り交わした。

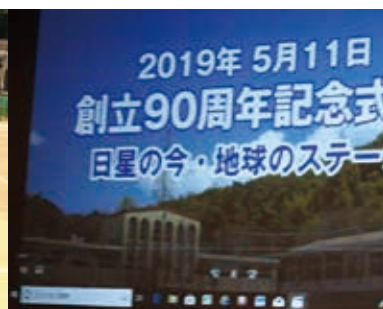
日星高では、今年3月にオンライン授業を導入し、4月からは、授業の録画や、生徒の学習履歴の把握が可能になった。また、タブレット端末を使い、授業の進捗や理解度をリアルタイムで把握できる。また、授業の録画や、生徒の学習履歴の把握が可能になった。



各教室で進められるオンライン授業の様子



看護科設置50周年記念行事（2017年10月）



地域は学びのフィールド！

SDGs 未来都市舞鶴市や地域の団体や人とつながった学習が始まっています！



「meemoプロジェクト」
住民阿士の迷途高齢者にスマホの使い方をサポート



「神崎らっきょうプロジェクト」
地元の農家さんと種付から収穫まで



「町の魅力発見」
地域の未来クリエイターKOKINさんと町を活性化する取組を体感する。

看護科1年 西商店会の方と町の課題について考える



田舎力甲子園
I-I Grand Prix of High School Students 2020 Winter
ニッポンの田舎を元気にする若者のアイデア今年も全国から大集合！



福知山公立大学主催「田舎力甲子園」
全国142策から第2位優秀賞に！

「I♥MAIZURU」
—コロナ禍のショフシャットウィングで考えた、私たちにできる地域貢献—

『引き揚げ』がご縁のウズベキスタンと日星の出会い

— 五輪のホストタウンとしてスポーツ文化交流が続いています —



2016年1月 ウズベキスタン抑留者記念館長スルタノフ氏来鶴
孫娘リソラットさんと特進コース1年生交流開始 9月文化祭で展示



2016年11月
ウズベキスタン大使引揚記念館でお迎え



2017年8月 文化スポーツ大臣来校
(五輪レスリング柔道チーム事前合宿決定)



2018年10月 文化祭に来校
スルタノフ氏一家と交流



2019年8月 舞鶴市市民訪問団に本校教員生徒参加
「日本語学校」他訪問



2020年3月 舞鶴市が応援動画作成
コロナ禍で来日できない五輪選手を激励



創立90周年記念式典 (2019年5月)

総会中止 の お知らせ

4年に一度の日星同窓会総会について本年度が開催予定となっております。しかし、新型コロナウイルスの感染状況により、会員の皆様の感染予防と安全確保の観点から書面での総会開催を同窓会幹事会にて決定いたしました。

以下の活動報告並びに会計報告につきましてご承認いただきたくお願い申し上げます。

2017年度～2020年度活動報告

2017年度	
1	総会 日時：5月13日（土） 13：15～15：15 於：日星高校（107名参加）
2	同窓会幹事会の開催
3	その他 創立記念日お祝い
2018年度	
1	学校クラブ活動への支援 （野球部・チアリーディング部・吹奏楽部）
2	同窓会幹事会の開催 （活動・会計報告 日星高校創立90周年行事への協力について）
2019年度	
1	学校クラブ活動への支援 （野球部・チアリーディング部・吹奏楽部）
2	同窓会幹事会の開催〈書面にて〉 （活動・会計報告）
3	学校への支援（生徒募集への支援）
2020年度	
1	学校クラブ活動への支援 （野球部・チアリーディング部・吹奏楽部・書道部）
2	同窓会幹事会の開催（活動・会計報告）
3	学校への支援（生徒募集への支援）

日星同窓会会計報告

（2017年4月1日～2021年3月31日）

単位：円

収入の部

科目	金額	摘要
繰越金	598,867	
会費	2,712,000	@5,000×373名 (2017年度から2019年度卒業生) @7,000×121名 (2020年度卒業生より会費を値上げ)
総会会費	327,500	107名参加(2017年)
チラシ郵送負担金	100,000	舞鶴市からのチラシ郵送料負担金 (2017年総会案内に同封)
受取利息	17	普通預金
合計	3,738,384	

支出の部

単位：円

科目	金額	摘要
通信運搬費	4,589	郵送費など
行事費	20,000	創立記念花代
総会行事費	890,103	同窓会総会費
会議費	105,766	交通費など
寄付金	1,059,323	学校クラブ支援
記念品	100,190	2020年度卒業記念品
募集援助	108,632	名簿等システム維持費
交際費	26,200	香典など
繰越金	1,423,581	普通預金
合計	3,738,384	

2021年3月31日

上記の報告を監査の結果、相違ないことをご報告申し上げます。

会計監査 谷口 俊子



お知らせ

学校ホームページがリニューアルしました！

生徒の様子をブログで紹介しています。「創立90周年記念誌」(2020年12月発行)を日星同窓会のページにPDFで掲載しています。

ぜひ、学校ホームページをご覧ください。



<https://www.nisseihs.ed.jp/>

編集後記

新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて全国一斉休校の要請がされ、日本中に衝撃が走ったのは、令和2年2月のことでした。暗中模索とはこういうことかと思う毎日でした。このような中、京都府北部の高校ではいち早く取り入れていたICT環境を使い、オンラインで生徒と繋がり、学習指導等ができました。その後も、「新しい生活様式」の下、工夫を重ねなんとか折り合いをつけながらの学校生活を送ってきました。同時に、この危機をきっかけに、本校は新しい時代の高校教育のあり方に模索を続けてきた1年でもありました。

2022年には新学習指導要領「生きる力 学びの、その先に」がスタートします。同窓生の皆様方が築いてこられた歴史と伝統を引き継ぐと同時に進化する高校でありたいと思っています。

新型コロナウイルスも変異株が出現し、いつまで続くのか不安な毎日ですが、同窓生の皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。

（庶務担当 中野 記）

日星同窓会同窓会報 2021年号
発行者：日星同窓会
発行責任者：安積 初江

